

予算委員会にて質疑 「神奈川県でオリンピック!?」江の島の将来設計

神奈川県議会議員 石川ひろのり



石川ひろのり

プロフィール

1968年11月3日生まれ／横浜市出身
／衆議院議員岩国哲人事務所、参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住

10月6日、第3回定例会

予算委員会において「平成28年度9月補正予算案」について質問に立ちました。

神奈川県では、2020東京オリンピック大会開催にあたり、「江の島」でセーリング競技が行われることが決定しています。今回の補正予算案で、江の島大橋の拡幅整備等に向けた改修工

事設計費として3170万円の補正予算額が計上されています。

私は、知事の「江の島をセーリングの聖地としたい」という思いに対し、「施設改

設は当初、大会後も使い続

ける恒久施設は県が負担し、仮設施設は大会組織委員会の負担であると計画されておりました。しかし、

東京都の都政改革本部によると、江の島はハインズ、うなぎ園地とするのか」という質問を致しました。更に「江の島はハインズ、

駐車場待ちの車で渋滞し、

駅周辺のバリアフリー化なども進んでいない事なども踏まえ、セーリング開催場

所である湘南港をはじめ

「江の島」という地域をソフ

ト面、ハード面を含め、ま

た地元住民などの意見を尊

る可能性があります。

私は、知事の「江の島をセーリングの聖地としたい」という思いに対し、「施設改

修に県税が使われる中で、神奈川の観光地「江の島」をオリンピック以降どのように観光地とするのか」という質問を致しました。更に「江の島はハインズ、

駐車場待ちの車で渋滞し、

駅周辺のバリアフリー化なども進んでいない事なども

踏まえ、セーリング開催場

所である湘南港をはじめ

「江の島」という地域をソフ

ト面、ハード面を含め、ま

た地元住民などの意見を尊

重しながら中長期的なグラン

ンドデザイン（将来設計）

を描くべきである」と提言

を致しました。※この予算

委員会の模様は10月20日(木)

18時半よりTOKYO-TVに放映予



石川ひろのり 事務所

お問い合わせ
事務局

麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202

044-455-6611
044-455-6614

<http://www.hiro-ishikawa.jp>